



第 11 号

R6.2.28

R5 年度

足高第 1 学年通信

1 月 進研模試結果

平均点偏差値（国数英） 1 1 月模試 55.5 → 1 月模試 55.7 やや上昇

分析結果（ベネッセより）

- ☆ 国数英全体 偏差値 70 以上の上位層が増加
⇒ 一方で偏差値 60 以上が減少傾向にあるため、偏差値 60 未満の層の底上げが必要。
- ☆ 国語 上位層の「論理的文章」が課題
⇒ 全国平均と比較し論理的文章が課題
- ☆ 数学 偏差値 70 以上が増加
⇒ 分野別では、小問集合での取りこぼしが目立つ
- ☆ 英語 偏差値 60～70 が増加
⇒ 分野別では、リスニングが各偏差値帯ごとに全国平均を下回る

各大学に合格するために正解したい問題

問題 ランク	志望大目安	GTZ 目安	説明
S★	東京大、京都大 全国国公立医学科レベル	S1	東大・京大・医学科に合格 するための問題
S	難関国立大レベル (旧帝大・一橋大・東工大)	S3以上	難関国公立大に合格するた めの基本問題
A★	国公立ブロック大レベル (筑波大・千葉大・横国など)	A1	国公立ブロック大に合格す るための基本問題
A	国公立大学レベル	A3以上	地元国立大に合格するた めの基本問題
B	全国平均レベル (全国偏差値50)	B3以上	偏差値50に届くための基本 問題
C	高校基礎問題レベル	C1以下	確実に解けるようになりた い基礎問題

※ 別紙「各大学に合格するために正解したい問題」を参考にしっかり復習すること。

「足利学」成果発表会

1学年の総合的な探究の時間において、地域探究「足利学」を行いました。グループ活動やフィールドワークを通じて、身近な地域である足利市の課題を発見し、解決策を模索、提言・提案を行いました。

○ 日時・場所

令和6年2月22日（木） 6・7時間目（14:15～16:05）

本校：第1体育館

○ 来賓

足利商工会議所職員 足利市役所職員

○ 各クラス代表発表



1組「サイクルツーリズム」



2組「足利って、いいなあ。(国際交流)」



3組「地域×食」

～普段食べている野菜はどこからきているか～



4組「足利とローカルフード」

～魅力を広め足利市の活性化へ～



5組「足利花火大会」



6組「Let's change Ashikaga with 銘仙」

○ まとめ

各クラスの代表が堂々と発表をしている姿が印象的でした。また、運営（司会等）に生徒が関わったことや、発表後の質疑応答が活発だったこともあり、素晴らしい発表会となりました。

テーマは変わりますが、今後も探究活動（課題研究）は続きます。今回、うまくいったこと、うまくいかなかったことを各グループ（各個人）で分析をし、次につなげていって欲しいと思います。